

「私のワシントンDCとニューヨークの旅」

小泉 由紀子 (JECK会員)

2月6日の早朝、一路ワシントンへ。旅行社の、雪道でも滑らない靴を用意して、で、着いたワシントンDCはコートのない暖かさ。ホテル着後、一人で近辺を散策と朝食等の買い物。

夕食はハイカイクラブのメンバーとマリン・レストランで合流するため、同じく市内をジョギングしてきた青年座の水谷内社長と共にホテルからタクシーで。食後はジャズを聴きにライブハウスへ。10時半には引き上げ、2台のタクシーで帰還。乗ったタクシーに財布を忘れていたと、運転手さんが追いかけてきて、持ち主ともども感激。

2日目は半日市内観光。ホワイトハウス、アーリントン墓地(半旗が垂れ、未だイラクの犠牲者の埋葬)、ポトマック河畔、ジョージタウン(ジョン・F・ケネディー一家が住んでいた)で大学構内見学、国会議事堂、スミソニアン航空宇宙博物館めぐり。夕食はガイドさんに教わり、探し出しておいたオーガニックのスーパーの飲食コーナーでメンバー7人と食事と買い物。

3日目はメンバーと近くの散策と朝食後、地下鉄でジョージタウンのショッピングモールへ。午後は単独行動で道に迷い一度ホテルに帰り、旅の目的であるミュージカル観劇へ。再び地下鉄で移動、ケネディー演劇センターへ。ジャパンウィークが開催されていて、連日、演劇やミュージカルが上演されていた。「ブンナ…」は、3百人位収容の小さな舞台でした。

出演者は、トニー賞の受賞経験のある実力者も出演の見ごたえのある舞台でしたが、不覚にも私は、途中から気持ちよい眠りについてしまい、何のために行ったのやらの思いに囚われました。

翌朝は来たときと同じガイドさんと共にニューヨークへ。地下鉄の切符が繰り越されて使用できることが分かり僅かだけれどガイドの洋子さんへ。ホテル着後、部屋へ荷物を置いた後、半日&夜の観光へ。一同15人を案内してくれた車持ちのガイドさんは、偶然にも、水谷内社長が2000年に演劇の「ブンナ…」で一緒した演劇人。私達一行も会うまでは同業と思われていたよう。ホテルはセントラルパーク近く。パークの入り口近くとダコタハウス見学。どんよりした天気で国連本部に着いたときは霧雨でした。次はグランドゼロ。何も見えず。車でめまぐるしく周り、自由の女神はフェリーから往復眺め、夕食はマンハッタンのイタリアンレストランで。その後エンパイア・ステート・ビルの展望台では、雪降る夜景。11時過ぎにホテルに戻る。

翌早朝は前日の夜に約束した親子と3人連れでニュージャージーにあるラドバーンまで列車で。天気は良いのに刺さるような寒さで韓国系の教会の日曜礼拝に入れていただき、その後、ランチと誕生日祝いのケーキとをご馳走になる。スケートしにセントラルパークに戻ると激しい雪に見舞われたが場内のコンデション、音楽、周囲の夜景は最高でした。翌朝の飛行機で帰国となりましたが見下ろしたカナダ以北は氷の世界でした。帰国後ワシントンDCは政治のニュースで、ニューヨークは金融のニュースで度々見ることになり身近に感じられる都市となりました。セキュリティチェックは入出国時以外ではエンパイア・ステート・ビルに上る時だけ受けたのみでしたが、救急の車が両都市とも盛んに走っていました。「ブンナ…」の演出の宮本亜門さんは来年、横浜開港150周年の演出。JECK評議員の林下幸造氏は市の担当課長。まだまだご縁の続く記念すべき旅となりました。



会員の要望調査のためのアンケート実施報告

8月30日に開催されたJECK会員懇談会の参考資料とするため、JECKの活動項目に対する関心度やホームページに記載して欲しい記事などについて、アンケート調査を行った。その結果の概要を報告します。(回答数:41)

1.JECKの活動項目に対する関心度		
[活動項目]	[大いに関心あり:◎]	[ある程度関心あり:○]
a. 地域のイベントへの参加	2	19
b. 海外技術研修生の推薦・支援	4	13
c. 海外での活動経験を活かしたJECK出前講座への参加	5	12
d. JECKが企画するセミナーへの参加	2	19
e. 会報、ホームページへの投稿	—	10
f. パソコン活用研究会などの開催	2	8
g. 懇談会、懇親会などによる会員相互の交流拡大	—	21
h. その他	*JICA草の根無償への参画 *在日外国人へのアシスト	*専門分野のシンポジウム *JECKAとのコラボレーション

2.JECKのホームページに今後、掲載して欲しい記事

- a. JECKの具体的な活動内容 b. JICA横浜の動向、ニュース c. 会員が投稿できるコーナー
d. 会員自身の体験談 e. 会員の近況報告